

保護者の皆さんへ

山形市立鈴川小学校
校 長 鈴木 伸治

危機対応に関するお知らせ（本校のガイドライン）

新緑の候、保護者の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校教育に対しまして、あたたかなご支援とご協力を賜り感謝申し上げます。先日の父母と教師の会総会等もありがとうございました。

さて、近年、「これまでにない大雨」とか「観測史上はじめての台風」など、災害の激甚化報道が相次いでおります。そこで、児童の安全（いのち）を最優先した危機対応として、本校のガイドラインを下記のとおりまとめました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

記

1. 前もって、自然災害（台風、大雨、大雪等）予想される場合

時間帯	連絡方法		予想される対応
前日までに 判断した場合	下校前	通知文書と緊急連絡メール	①登校を遅らせる → 午前 10 時まで登校 ②臨時休校 ③自宅待機 →安全確認後、登校のメール
	下校後	緊急連絡メール	
当日の朝に 判断した場合		緊急連絡メール (6:00-6:30)	

※さまざまな事情で午前 6 時 30 分より遅れた場合にはご容赦ください。

2. 学校にいるときに、警報やインフルエンザなどにより早めの下校が必要な場合

対応	連絡方法	予想される対応
早めの下校 一斉下校	緊急連絡メール	午後〇時に（一斉）下校します。帰宅後の外出を控えてください。（台風の接近、不審者、インフルエンザ等）
学校待機	緊急連絡メール	状況がよくなるまで学校で待機します。改善したら、（一斉）下校します。（強風、大雨、雷、事件等）

※災害等の発生時間、状況によっては、全ご家庭から迎えに来ていただき、教室等で引き渡しを行うことがあります。

3. その他

- （1）緊急連絡メールや電話が使用できない場合は、「昇降口扉に、対応等の張り紙」をします。
- （2）家庭で過ごすときの注意をご確認ください。
例えば、早めの下校や臨時休校でお家の方が留守の場合に、鍵をかける・火を使わないなどの家庭で安全に過ごす確認をお願いします。
- （3）給食の停止について
臨時休校などで給食を食べない場合、給食費の払い戻しはできませんのでご了承ください。
- （4）学童の児童は、基本的に学童に帰り、保護者の迎えを待つこととなります。ただし、状況によっては学校待機ということもありますので、学校と学童で連絡を取り合いながら対応してまいります。
- （5）急な対応が難しい場合には、その都度ご相談ください。

【担当】

山形市立鈴川小学校
教頭 有川 正美

Tel 622-2158

学校にいるとき

1 自分の身を守る

- まわりをよく見て、「落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」場所で揺れがおさまるのを待ちます。
- 机やテーブルの下にもぐり、脚をつかみ、揺れがおさまるのを待ちます。
- 体育館など広い場所にいたら、中央付近にしゃがんで、揺れがおさまるのを待ちます。

2 避難する

- 放送や先生の指示にしたがって避難します。落ちている物や倒れている物に気をつけ、「お・は・し・も」の約束を守って避難します。
- 指示があるまで、その場で落ち着いて待ちます。

地震

(台風・水害)

家やほかの場所にいるとき

1 自分の身を守る

- 食器や本棚、蛍光灯などが「落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」場所で揺れがおさまるのを待ちます。
- 机やテーブルなど頭をかくせる物の下にもぐり、脚をつかみ揺れがおさまるのを待ちます。
- あわてて火を消しに行ったり、外には飛び出したりしません。
- 揺れがおさまったら窓を開けます。

2 避難する

- うちの人といっしょに避難所へ避難します。建物(かわら)、ブロックべい、門柱、車などに気をつけて移動します。
- うちの人がいなときは、近所の人といっしょに避難します。

登下校中のとき

1 自分の身を守る

- まわりをよく見て、「落ちてこない・倒れてこない・移動してこない」場所で揺れがおさまるのを待ちます。
- 建物(かわら)、ブロックべい、門柱、自販機からはなれ安全な場所に移動します。
- ランドセルやかばん、バッグなどで頭をかくし、しゃがんで揺れがおさまるのを待ちます。
- 自力避難できないようなけがをした場合、近くの大人に助けを求めます。

2 避難する

- 揺れがおさまったら、余震に備えて近くの避難所(学校・公民館・公園)に避難します。避難所で指示(学校や家族からの連絡を含む)があった場合は、それに従います。
- 余震もなく避難所で特に指示がない場合は、以下の行動をとります。
 - ◆登校中: 落ち着いたら学校に移動します。
 - ◆下校中: 落ち着いたら帰宅し、家族と過ごします。

保護者の皆さまへ

学校の対応について

1 児童が在校中の場合

- 通学路の安全が確認された場合は、教職員が付き添い一斉下校をします。
- 通学路の安全が確保できない場合は、お子さんを学校に留め置き、保護者の引き取りを待ちます。
 - ◆携帯メールシステムが使用可能な場合は、状況をお知らせします。
 - ◆停電時は、学校からの連絡が届きません。お子さんが下校しない場合は、迎えに来てください。
 - ◆緊急用電話回線確保のため、学校への電話での問い合わせは自粛願います。

2 児童が登校前の場合

- 地域や学校等に被害が生じた場合は、「臨時休校」とします。
- 地域や学校等に被害がなかった場合は、「登校」とします。ただし、保護者が危険と判断した場合は、登校を見合わせてください。台風などの場合は、登校時刻の変更(自宅待機)等の対応を行う場合もあります。
 - ◆携帯メールシステムが使用できない場合は、可能な範囲(車載用広報無線など)で状況をお知らせします。
 - ◆緊急用電話回線確保のため、学校への電話での問い合わせは自粛願います。

3 大規模停電の場合

- 午前7時の時点で、全市あるいは地域内が停電の場合は、「自宅待機」とします。
- 地域への通電が再開し、信号機作動などの通学の安全が確保されたら、「登校」とします。
- 終日通電が再開しない場合は「臨時休校」とします。
 - ◆可能な範囲(車載用広報無線など)で状況をお知らせします。

家族みんなで確認

『避難場所・避難経路・我が家の約束』

避難場所 ()
待合場所 ()